

商業科 学習計画書

(1) 年

科 目	単 位	学 科	コ ー ス	教 科 書
情報 I	2	普通科	特別進学コース	高校情報 I Python (実教出版) 補助教材等「教科書準拠学習ノート」
年 間 到 達 目 標				
目的に応じた情報の活用の仕方を身につけ、コンピュータや情報通信ネットワークなどのしくみを理解し、活用できる能力を身につける。 また、情報化の進展が生活に及ぼす影響を知り、問題を発見し、それを解決していく能力を身につける。				

月	教科書の単元・章・項 補 助 教 材 等	学 習 内 容 及 び 到 達 目 標	評 価 方 法	評 価 の 観 点
4	情報社会に生きる わたしたち	1. 情報化のすすむ社会 2. 情報社会とわたしたち 3. 情報社会をよりよく生きるために 以上の各単元を、各班に分かれ、身近な生活の中から探求し、発表する。	各班の発表したものについて検証し、他班評価と教科担任により総合的に評価する。	・どれぐらいの視野を持つてるのか。 ・情報というものにどれだけ密着しているか。 ・健全な考え方をしているか。
5				
6	情報を活用するための工夫と情報機器	1. 情報機器の役割 身の回りにある情報機器について検証し、役割を考える。 2. コンピュータの活用 ・Wordの習得 ・Excelの習得	参考文書を実際に入力し、印刷した提出物により評価する。 第2回定期考査	・いろいろなコマンドを使用できるか。 ・早く入力することができるか。
7	問題解決の工夫と情報機器	1. 問題解決と情報機器 ・ブラウザの習得 ・PowerPointの習得	授業への参加態度	
8				
9	問題解決の工夫と情報機器	2. 問題解決のための情報の活用	発表内容 発表態度 協力性 情報機器使用内容	・問題点が分かりやすく整理されているか。
10	問題解決の工夫と情報機器	班ごとに下記の活動を行う。 ・問題(テーマ)発見 ・問題の整理 ・解決の計画 ・解決に向けての活動 ・結果の活用	各班のプレゼンテーションしたものについて、残りの班と、教科担任で総合的に評価する。(なお、2回行う)	・聞き手に伝えようとする姿勢がうかがえるか。 ・班の中で自分の役割を果たしているか。 ・機器を有効に使いこなしているか。
11				
12	情報活用のルールとマナー	1. プライバシー 2. 著作権 3. 情報の信頼性 以上の各単元を、実際にインターネット上で体験し、理解を深める。	具体的な例題を各班で発見し、発表する。 自己評価と教科担任により総合的に評価する。	・適例を見つけて分かりやすく発表できたか。 ・身近な問題として理解できているか。 ・生活にどう活かしているか。
1				
2	情報機器の発達とそのしくみ	1. 日常生活の中の情報システム 2. 情報化の進展とコミュニケーション 3. 情報化の進展が社会に及ぼす影響 4. 情報社会への対応	これからの情報社会がどう変化する可能性があるかを考え、発表する。 総合的に評価。 第5回定期考査	・発表内容が他班の生徒や教科担任を納得させるものがあるか。 ・情報社会の現状や将来の変化の可能性など理解できているか。
3				